


令和8年度
府中医王訪問看護ステーション
満足度調査結果のご報告



アンケート実施の概要

日頃より当ステーションの運営にご協力いただき、心より感謝申し上げます。この度、連携医療機関および居宅介護支援事業所の皆様を対象に、サービス向上を目的とした調査を実施いたしました。

 実施期間：2026年1月～2月

 調査対象：連携医療機関/25件
居宅介護支援事業所/20件

回収率

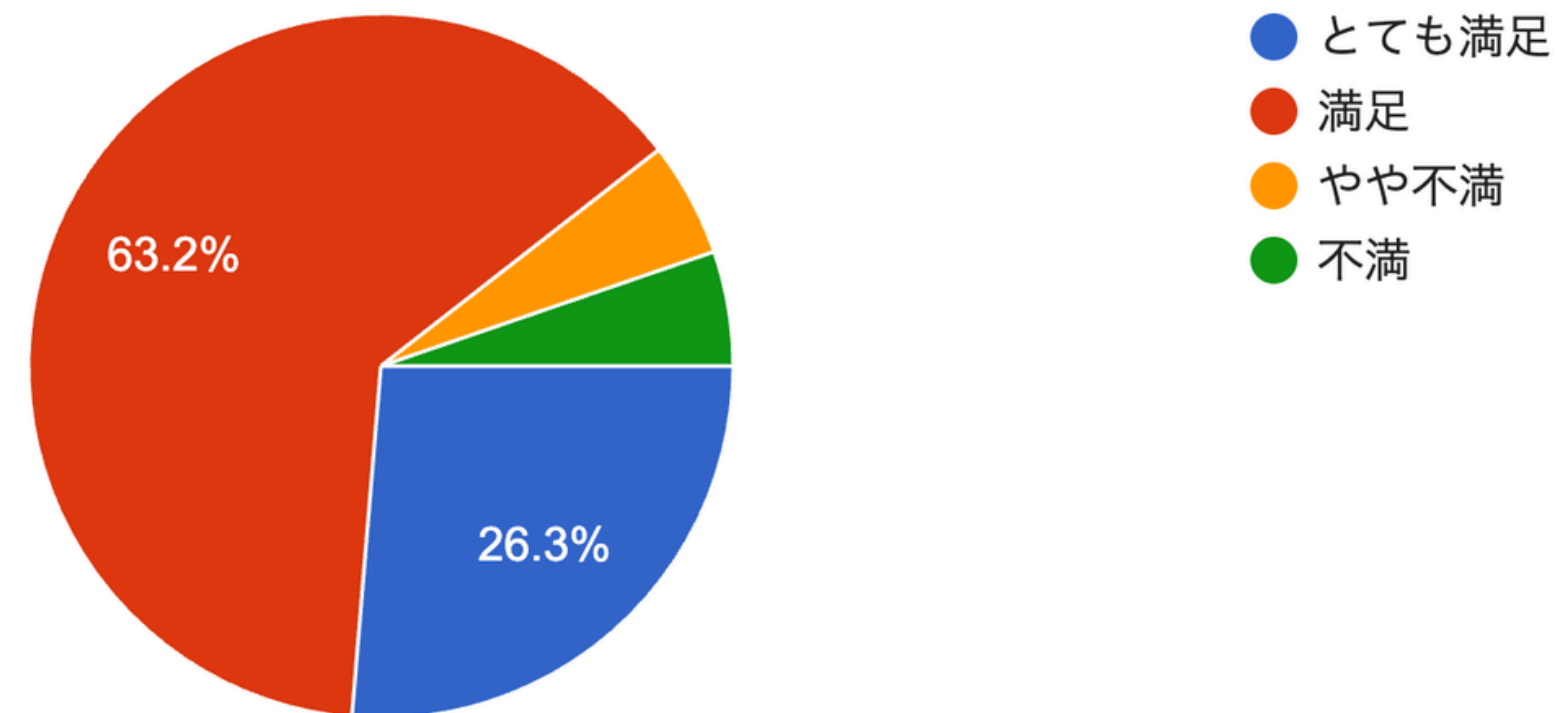
42.2%

19件の貴重なご意見を頂きました

職員の対応に対する満足度

医王訪問看護ステーションの職員についてどう感じていますか？

19件の回答



「とても満足」「満足」を合わせると95%に達しました。
現場スタッフによるきめ細やかな対応が、連携先からも高く評価されています。

皆様から寄せられた声



利用者様に寄り添った看護をしてもらえた

対応がよくご利用様、ご家族様にも評判が良いから



夜間早朝でも対応してくれることで、感謝されています



長く務めている方も多く、安心感があります。
ケースを引っ張ってくださり、頼りになります



高く評価された「3つの強み」

困難事例への伴走

複雑な背景を持つ
利用者様へも粘り
強く関わる姿勢。



24時間の安心感

夜間・早朝を含めた
迅速な対応体制。



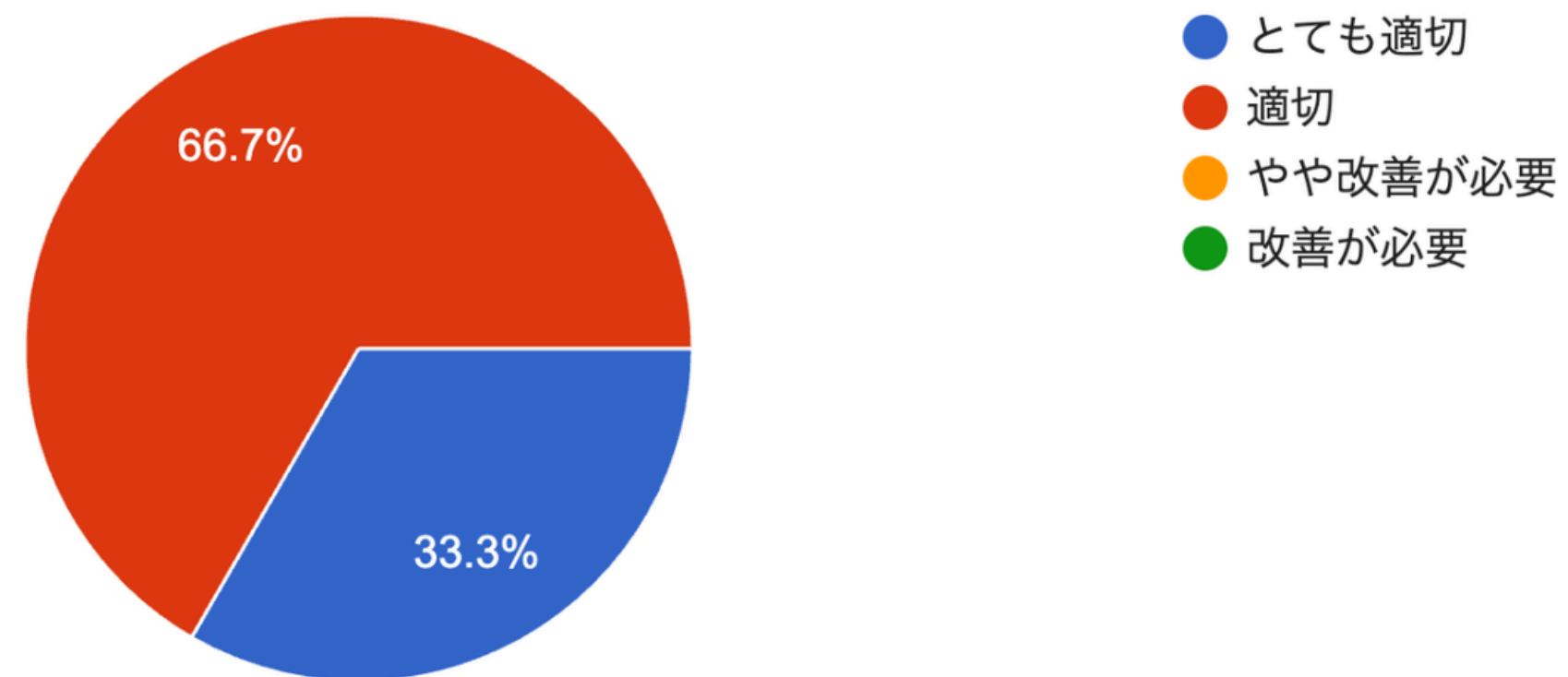
対等な コミュニケーション

多職種が相談しやすいと感じ
る、フラットで丁寧な接遇。



連携・報告の質について

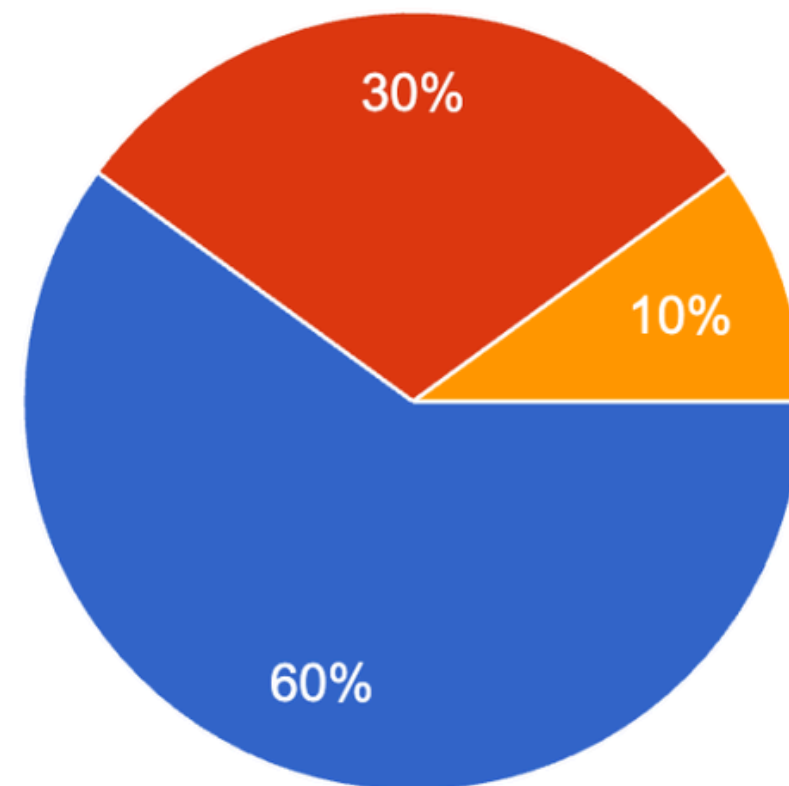
ケアマネージャーとして、訪問看護の情報提供や報告のタイミングは適切だと思いますか？
9件の回答



連携・報告の質について

報告内容や緊急時の対応について、どの程度信頼できていますか？

10件の回答



- とても信頼している
- 信頼している
- どちらともいえない
- 改善が必要

皆様から寄せられた声



訪看様からみた普段のご様子、
小さい事でも報告いただけてありがたいです

患者様の変化（気になる点）があれば
電話で連絡いただけて助かります



話しやすく、相談しやすいです

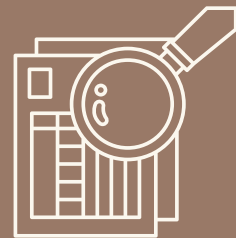
リハビリご担当者様の丁寧なご報告は、
ありがたく思っております



診療のヒントになるような細部まで目を向けることを徹底しています。

生活に根ざした観察力

食事の摂取状況や嚥下の様子など、生活動作に潜む変化を具体的に共有します。



パーソナルな情報の共有

患者様の嗜好や生き立ちなど、その方らしい生活を支えるための「背景」を大切にしています。



ICTの活用

MCS等を用い、些細な気づきをタイムリーに、かつ詳細にフィードバックする体制を整えています。



今後の課題と改善に向けた対応

多職種連携のさらなる強化
(事前相談の徹底)

サービス提案や区分変更の際は、必ずケアマネジャー様への「事前共有」をルール化し、チーム一丸となって支援します。

生活背景の継続的な共有

MCS等をさらに積極活用し、数値化できない患者様の「その方らしさ」のフィードバックを強化してまいります。

これからの取り組み

タイムリーな情報共有の徹底

医師・ケアマネジャー様との連絡体制をさらに充実させ、迅速な共有を行います。

リハビリの質と継続支援の強化

理学療法士との連携を深め、その方らしい生活を支える細やかなリハビリを提供します。

専門知識と対話力の向上

医療知識の習得に加え、ご家族に安心を届けるコミュニケーションを追求します。

24時間対応体制のさらなる安心感

夜間・緊急時も「ここなら大丈夫」と信じていただけるよう、スタッフ間の連携を強化します。

所長からのメッセージ

多くの方から「満足している」とのお声をいただき、スタッフ一同、とても励まされる思いで結果を拝見いたしました。

日々の訪問で大切にしている“やさしく寄り添う看護”が、皆さまに届いていることを嬉しく感じております。

当ステーションの特徴である24時間対応の安心サポートや、ご自宅での生活を支えるリハビリテーションの充実についても温かい評価をいただきました。「困ったときにすぐ相談できる」などのお声は、私たちにとって大きな励みです。

一方で、「もっとこうなると良い」という貴重なご意見もいただきました。

私たちは、こうした声をステーションの成長につながる大切なヒントとして受け止めています。

府中医王訪問看護ステーションは、これからもそっと寄り添い、支え、安心をお届けられる存在でありたいと願っています。

府中医王訪問看護ステーション所長 倉形

ご協力ありがとうございました

